

「農泊振興を支援する国の取り組み」を特集「月刊NOSA I」（全国農業共済協会）
連載「農と食で高める地域の力」第31回目（10ページ）

http://www.nosai.or.jp/nosai_kasou/syuppan.html

2024年2月号（2月1日発売）

国では農村観光の推進を手掛けています。農泊が生まれ、古民家をリノベーションした1棟貸し
で宿泊。農村風景を楽しむ、農業体験をするなど新たな観光の形態が生まれています。

国も支援策を打ち出しています。予算と支援内容の紹介。

1・「農山漁村振興交付金」（農林水産省）

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/inobe/attach/pdf/index-145.pdf>

2・「農泊をめぐる状況について」（農林水産省）令和6年2月1日時点

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/attach/pdf/nouhaku_meguji.pdf



👉①「農山漁村振興交付金」



👉②「農泊をめぐる状況について」

申請は2月中。ぜひ取り組んでいただきたいと思います。

予告：「月刊NOSA I」3月、4月号は、群馬県下仁田「下仁田納豆」を特集します。

金丸弘美

内閣官房地域活性化伝道師・総務省地域力創造アドバイザー

一般財団法人地域活性化センター シニアフェロー 高知県観光特使

（食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー）

◎ホームページ <https://www.kanamaru-jp.com/home/index.php>

.....

●金丸弘美 ホームページ 👉



<https://www.kanamaru-jp.com/home/index.php>

140 - 0003 東京都品川区八潮5丁目6-37-205号

Kanamaru.hiromi@cameo.plala.or.jp 携帯 090-3688-2245

●食の雑誌「味の味」（アイデア）エッセイ「地食がおいしい」を隔月で連載中です。

2024年2月号「徳之島の自家焙煎のコーヒーをいただく」

おかげさまで101回を迎えました。 <http://www.ajinoaji.com/>



👉（HP掲載のお店に置いてあります）

注目している農業にイタリアのアグリツーリズムがあります。2万5000軒以上あります。生産から食・体験・交流・宿泊・観光の場を創り消費者との接点を生み出した活動。

イタリアの岡崎啓子さん（エミリア＝ロマニャ州在住）との連携での特集。

「月刊NOSA I」（全国農業共済協会）連載「農と食で高める地域の力」

「生活圏の身近なところに多くあるアグリツーリズム」

2023年7月号から11月号まで、毎月10ページの特集が組まれました。

日常的に使われている背景には、詳細なWEB配信、休暇制度、サイクリストが自由に行き来する自転車道の整備や泊まれるアグリツーリズムの紹介・推奨などもあります。

アグリツーリズムサンプル事例。

La Volpe e l'Uva（ラ・ヴォルペ・エ・ウーヴァ（「キツネとブドウ」）



<https://www.cantinasavini.it/agriturismo/>

【所在地】エミリア・ロマーニャ州ピアチェンツァ県 ズィアーノ・ピアチェンティーノ市
ワイン用ぶどう栽培（30ha）、ワイン醸造を手掛けレストランをもっています。最上の料理が楽しめます。

●2023年8月30日岡崎啓子さん「イタリア・アグリツーリズム・セミナー」帰国報告会が主催の「まちむら機構」より紹介されました。セミナーは大好評でした。



<https://blog.canpan.info/ohrai/archive/643>

●2024年1月19日イタリアからオンラインでの農泊セミナーを開催。大好評でした。

主催：（一財）地域活性化センター

